

会場マップ



会場

ホテルメトロポリタン仙台
公式サイト

アクセス

電車 JR仙台駅より徒歩約1分
地下鉄仙台駅より徒歩約1分

飛行機 仙台空港より仙台空港アクセス線で約31分
車 仙台宮城インターチェンジより車で約31分



仙台観光案内

お問い合わせ

国際ロータリー第2520地区ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目10-33 第2日本オフィスビル8階9号
TEL:022-224-0151 FAX:022-224-0152
E-mail:ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp

Rotary
District 2520



UNITE
FOR
GOOD

国際ロータリー第2520地区

地区大会

2025-26年度

2026年

4月17日(金) 18日(土)

【会場】ホテルメトロポリタン仙台





ロータリーの使命

ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。



ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。



ロータリーの目的

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことです。この目的は、次の各項目を通じて具現化します。

- 一、知り合いを広めることにより、奉仕の機会とすること。
- 二、職業上の高い倫理基準を保ち、あらゆる有用な業務は尊重されるべきものであるとの認識を深め、職業を通じて社会に奉仕すること。
- 三、ロータリアン一人ひとりが、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を实践すること。
- 四、国際理解、親善、平和を推進することにより、世界における善意と信頼の輪を広げること。



目次

■ 地区大会プログラム	
・第1日目	2
・第2日目	3
■ RI会長メッセージ	4
・RI会長プロフィール	5
■ 第2520地区ガバナー挨拶	6
・第2520地区ガバナープロフィール	7
■ 駐日ウクライナ大使祝辞	8
・駐日ウクライナ大使プロフィール	13
・ウクライナ公使プロフィール	14
■ 第3640地区ガバナー歓迎夕食会挨拶	15
■ 第3640地区ガバナー祝辞	16
■ 仙台市長祝辞	17
■ ガバナーエレクトプロフィール	18
■ ガバナーノミニープロフィール	19
■ ガバナーノミニュー・デジグネートプロフィール	20
■ 地区大会大会委員長挨拶・ホストクラブ会長挨拶	21
■ ご来賓・地区役員	22
■ 国際ロータリー第3640地区ご参加者	26
■ 地区ロータリー研究会プログラム紹介	28
■ 日ウ国際共同委員会(ICC)検証協定書(Agreement)	29
■ 友愛の広場出展ブース紹介	30
■ ピアニストご紹介	33
■ アトラクション	34
■ 参加クラブ一覧	36
■ 新入会員名簿	38
■ 多賀城1300ロータリー衛星クラブ誕生	43
■ 2025-26年度超私の奉仕賞受賞について	
ロータリー財団功労表彰を受けて	44
■ 表彰	45
■ 物故会員	54
■ 特別参加者	56
■ 大会各種委員会	58
■ 大会決議案	59
■ インターアクト研究会仙台会議	64
■ ロータリーソング	66
■ 出席カード	68

地区大会プログラム

大会スローガン

「手を取って未来へ」(Hand in hand to the future)

会場

ホテルメトロポリタン仙台

4月17日(金) 第1日目

- 13:30 受付
- 14:00 諮問委員会
- 14:10 大会各委員会(登録・資格審査・表彰・決議)
- 14:30 来賓・一般受付
- 15:00 地区ロータリー研究会 他
「対談:日本ウクライナ国際共同委員会について」
第2590地区 大塚正一ガバナー & 第2520地区 加藤雄彦ガバナー
- 16:20 閉会
- 16:35 地区表彰式(ガバナー特別賞/ガバナー賞/財団表彰/米山表彰)
- 17:00 駐日ウクライナ公使・第3640地区総裁御夫妻歓迎夕食会
- 19:15 終了

地区大会プログラム

4月18日(土) 第2日目

- 11:30 登録開始・来賓・参加者受付
チアアップ/仙台育英学園高等学校チアリーディング部
- 12:58 開会点鐘
- 13:00 国歌斉唱(大韓民国、君が代)、「奉仕の理想」斉唱
- 13:10 物故者追悼
- 13:15 大会委員長挨拶
- 13:20 来賓紹介(地区内外)
- 13:30 来賓ビデオメッセージ/駐日ウクライナ大使
ユーリ・ルトビノフ特命全権大使
- 13:40 挨拶・地区報告/ガバナー加藤雄彦
- 13:50 学生発表/日本地理学会会長賞受賞メンバー
『東日本大震災からの復興、そして未来へ~宮城県の水産業発展に向けた提言~』
- 14:00 寄贈/第2610地区能登半島地震・奥能登豪雨災害支援
- 14:05 友好地区贈呈/第3640地区総裁
- 14:15 日本ウクライナ国際共同委員会締結記念歌披露「手を取って未来へ」/
青少年長期交換留学生・米山記念奨学会奨学生・
インターアクトクラブ有志 演奏/仙台育英学園高等学校吹奏楽部
- 14:25 委員会報告/大会登録委員会・大会資格審査委員会・
大会表彰委員会・大会決議委員会
- 14:35 大会決議採択/ガバナー加藤雄彦
- 14:40 『ロータリー財団表彰状』授与/元地区ロータリー財団委員長小野寺則雄バスターガバナー
『超私の奉仕賞』授与・謝辞、大会講評/第1地域行動計画推進リーダー菅原裕典バスターガバナー
- 14:50 挨拶/ガバナーエレクト柴田茂
- 14:55 挨拶/ガバナーノミニエ早坂竜太
- 15:00 次期開催地発表/次期ホストクラブ 盛岡東ロータリークラブ
- 15:05 閉会点鐘

〈友愛の広場へ移動〉

- 15:10 友愛の広場(曙の間) コーヒーブレイク
(日本ウクライナ国際共同委員会・シジュウカラガンプロジェクト・アマモ再生プロジェクト・写真パネル展等)
- 16:05

〈大会懇親会場へ移動〉

- 16:20 大会懇親会開場
- 17:50 『手に手つないで』
- 17:55 閉会

会長メッセージ

2025-26年度 国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
 [Francesco Arezzo]

ロータリーのリーダーの皆さま

ロータリー地区大会にお集まりいただいた皆さまを、心より歓迎いたします。地区大会は、共に達成したことを振り返り、革新的なアイデアを分かちあい、未来に向けてさらに強いロータリーを築いていく準備をする機会となります。

本年度、私たちはよいことのために手を取りあいます。ロータリーを成長させ、行動計画に命を吹き込み、ポリオを永遠に根絶し、そのレガシーを土台として新たな課題に立ち向かうなど、私たちには大きな仕事待ち受けています。

次世代の参加を促し、自分たちの視野を広げ、ロータリーの使命に新鮮な活力をもたらすために、夢を大きく持ちましょう。また、そのために協力して新クラブを設立し、柔軟な例会形式を採用し、地区間の協力を促しましょう。機会は無限大です。

今地区大会では、将来の可能性に目を向け、達成を共に祝いながら、よいことのために手を取りあっていただけることを願っております。

心を込めて




2025-26年度 国際ロータリー会長 プロフィール
フランチェスコ・アレツツォ [Francesco Arezzo]
 ラグーザ・ロータリークラブ イタリア

矯正歯科の開業医で、シチリア島でエクストラバージンオリーブオイルを生産する農業企業を所有。

パドヴァ大学卒業。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーであり、イタリアとヨーロッパの舌矯正歯科協会のメンバーでもある。カリアリ大学歯学部で舌矯正歯科の修士号も取得。

ラグーザ県のNational Association of Italian Dentistsの副会長を務め、National Trust for Italy創設者として同団体で7年間ラグーザ県を代表。

シチリア島モンティ・イブレイ地域での農業企業の所有に加え、この地域で良質な石油生産を管理・規制するコンソーシアムの管理評議会の副会長を務める。同地域に二つのブティックホテルを所有。趣味は現代美術鑑賞とオペラ。

36年来のロータリー会員であり、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、2023年メルボルン国際大会委員長、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理などを歴任。

パートナーで、観光業界の起業家であるアナ・マリア・クリシオーネさんとの間に二人の娘さんと二人のお孫さんがいる。娘のラファエラさんはロータリー青少年交換で米国フロリダ州に1年留学。アナ・マリアさんと共にロータリー財団のベネファクターとメジャードナーとなっている。

ご挨拶

国際ロータリー第2520地区ガバナー

加藤 雄彦 [KATOH Takehiko]

私たちロータリアンが手を取り合うとき、そこには必ず「未来」が生まれます。第2520地区大会のスローガン「手を取って未来へ — HAND IN HAND TO THE FUTURE」には、国境や文化、世代の違いを越え、人と人が信頼によって結ばれるとき、はじめて平和と希望の道が切り拓かれるという強い願いを込めました。

本年度、フランチェスコ・アレツォ国際ロータリー会長は、「UNITE FOR GOOD」という明確なメッセージを私たちに示しています。

それは、善のために結束し、行動によって世界に変化をもたらそうという、ロータリーの原点とも言える呼びかけです。

本地区大会は、このメッセージを地域社会と世界に向けて具体的な行動として示す場でありたいと考えています。

世界はいま、大きな緊張と分断の中にあります。

そうした現実を踏まえ、本大会では、**駐日ウクライナ大使 ユーリ・ルトビノフ特命全権大使閣下よりビデオメッセージを賜ります。**

困難な状況の中にある社会がいかに再生し、未来へ歩みを進めていくのか——そのお言葉は、私たちが平和と復興を自らの課題として考える、かけがえない機会となることでしょう。

第2520地区は、ウクライナ第2232地区との新たなパートナーシップを築き、対話と信頼を礎とした継続的な交流と支援を進めてきました。その中心にあるのが、日本—ウクライナ国際共同委員会(ICC)です。

互いに学び合い、互いに未来を描く関係こそが、「UNITE FOR GOOD」の精神を体現する国際奉仕であると、私たちは信じています。

また、**本年は東日本大震災から15年という節目の年**にあたります。

未曾有の災害を経験したこの地だからこそ、私たちは「復興」とは単なる再建ではなく、人と人との絆、地域の力、そして希望を失わない意思によって支えられるものであることを、身をもって知っています。

地域の再生、人づくり、そして次世代への希望。

第2520地区の歩みは、確かに世界の未来へとつながっています。

4月17日・18日に開催される地区大会では、こうした想いと行動の積み重ねを、言葉だけでなく「体感」していただきたいと願っています。

ロータリーの友情と奉仕の精神が、新たな未来への道を照らすことを信じて。

そして、この仙台の地から、未来へ向けた新たなロータリーの物語が始まります。



国際ロータリー第2520地区ガバナー

加藤 雄彦 [KATOH Takehiko]

所 属	仙台ロータリークラブ
生 年 月 日	1958年2月25日(戌年)
パ ー ト ナ ー	加藤 智子(かとう ともこ)
最 終 学 歴	慶応義塾大学大学院 経営管理研究科修了(MBA取得)
職 業 分 類	私立高校
役 職	学校法人仙台育英学園理事長・校長
ロータリー歴	1997年3月 仙台ロータリークラブ入会 2000-01年度 世界社会奉仕委員長 2015-16年度 国際奉仕委員会委員長 2019-20年度 幹事 2022-23年度 クラブ奉仕委員長(副会長) 2022-23年度 会長 2023-24年度 ガバナーノミネー 2024-25年度 ガバナーエレクト

■ ロータリー財団 メジャードナー(L4) ベネファクター

■ 米山功労者 メジャードナー(2回)

■ ポール・ハリス・ソサエティ会員

■ ポリオプラス・ソサエティ会員

外 部 役 職 一般社団法人茶道裏千家淡交会理事
宮城県私学審議会会長、他

受 賞 歴 教育文化功労者として宮城県知事表彰
教育功績者として文部科学大臣表彰
藍綬褒章

祝 辞

駐日ウクライナ特命全権大使

ユーリ・ルトビノフ [Yurii Lutovinov]

尊敬するガバナー加藤雄彦(かとう・たけひこ)様
ロータリアンの友人の皆様
ご来賓の皆様

国際ロータリー第2520(にせんごひゃくにじゅう)地区大会の開催に当たり、心よりお祝い申し上げます。

この機会に、皆さまにメッセージをお送りすることを、大変光栄に存じます。

本大会のテーマである「手を取って未来へ」という言葉は、将来への約束であり、行動計画でもあるかのように力強く響いています。

ロシアによるウクライナに対する全面侵略が始まってから5年目に入りました。4年間以上にわたり、ロシアはウクライナを未来から切り離し、世界地図から消し去ろうとし続けています。

4年間以上にわたり、ウクライナは抵抗してきました。今も戦っています。そして、必ず勝ちます。

なぜなら、ウクライナ国民の心は決して折れることはないからです。友人やパートナーの皆さまがそばにいるからです。

ここで、日本に対し、継続的なご支援に深い感謝の意を表したいと思えます。

人道支援、医療支援、重要インフラ復旧、地雷除去、エネルギー支援、教育支援、地方コミュニティ支援など、日本からの多岐にわたる支援はすでに200億米ドルを超え、前例のないものになっています。

最も実感のある支援の一つが、ウクライナのエネルギー・レジリエンスを支えるものでした。

2022年末以降、ロシアはウクライナのエネルギーインフラに対し、大規模な攻撃を繰り返してきました。

過去16年で最も寒い今年の冬、攻撃はさらに激化して、ウクライナのほぼすべての発電所が損傷を受けました。

この様な中、日本による対応は迅速で、内容のあるものでした。日本が提供してくれたタービン、自動変圧器、発電機、そのひとつひとつがウクライナの人々にとってどれほど大きな意味を持っていたか、言葉では言い表せません。

それらは単なる技術支援ではありませんでした。日本からの連帯そのものであり、家庭、病院、教育施設、避難所などを温め、光を灯し続ける救助でした。

政府レベルの大規模な支援を背景に、日本全国のロータリアンの皆さまからのご貢献には、私たちは特別な感謝の気持ちを抱えています。

全面侵略が始まって以来、皆さまは真の連帯の模範となってくれました。

日本のロータリークラブによるご支援は、何千人ものウクライナ人の命を救い、その人生を変えました。

なぜなら、政府はシステムを再建し、ロータリアンの皆様は「人間の人生」を再建しているからです。

この関係で、ウクライナ外務省が世界ウクライナ人会議(Ukrainian World Congress, UWC)とともに進めている「Warmth for Ukraine(ウクライナに温かさ)」イニシアチブへのご支援を、私たちは特に高く評価しています。

この取り組みによって、発電機、移動式変電機などのエネルギー機材を病院、学校、避難所、住宅街のために迅速に調達することが可能になりました。

是非とも、日本の友人の皆さま、特にビジネス界の皆さまに、このイニシアチブへの参加を引き続き呼びかけたいと思います。ささやかな貢献であっても、ウクライナの人々が現在のエネルギー危機を乗り越えるための「命をつなぐ力」になるのです。

私は、日本に避難してきたウクライナ人から、戦争の恐怖から逃れ、この国で守られたことへの数えきれないほど多くの感謝の声を聞いてきました。

そして、侵略によってすべてを失い、ウクライナ国内で避難生活を送る人々から、日本に向けてさらに多くの「ありがとう」という声を聞いてきました。

それは、まさに皆さまのプロジェクトが彼らに未来への希望を取り戻す力を与えたからです。

最も心を打たれた例の一つが、2023年に家族とともにここ仙台へ招かれたウクライナの負傷兵の物語です。彼は11回もの複雑な手術を経て、日本の病院で1年半にわたり治療とリハビリを受けた後で、新しい義足のおかげで、自分の足で歩いてウクライナへ帰国することができたのです。

もう一つは、仙台のある学校による、避難してきた12組のウクライナの家族の受け入れの物語です。この家族の子どもたちは、制服、

パソコン、学用品など、学習と生活に必要なすべてを与えられ、安全な環境で勉強する機会をいただきました。

戦争で親を失った子どもたちへの支援、若者交流や教育イニシアチブ、医療・人道プロジェクトなど、日本のロータリアンの皆様へ感謝すべき理由は数えきれません。

これらの取り組みの背後には、ロータリークラブに所属する何百人もの方々の、たゆまぬ努力があります。心から感謝申し上げます。

日本の文化では特定の人物の功績を強調することが一般的でないことは承知しています。

しかし、ここであえて、加藤雄彦(かとう・たけひこ)様に心からお礼を申し上げたいと思います。加藤様のリーダーシップと温かいお心があれば、このような多くの立派な物語は実現しなかったでしょう。誠にありがとうございます。

今日は皆さまに心からの感謝をお伝えするとともに、これからの共同の未来についてもお話ししたいと思います。

日本のロータリークラブの皆さまが、新たな興味深いプロジェクトを準備されていることを承知しています。

特に注目すべき取り組みは、2025年に日本のロータリークラブで初めて、国際共同委員会(ICC, Intercountry Committee)として設立された「日本ウクライナ国際共同委員会」です。世界には650以上のICCが存在しますが、日本にはこれまで一つもありませんでした。そして、最初のパートナーとしてウクライナが選ばれたのは、極めて象徴的であり、有意義なことです。

2520地区の加藤雄彦ガバナーのリーダーシップのおかげで、すでに日本全土から15地区がこの委員会に加わりました。こうしたご尽力を高く評価するとともに、本日の大会をきっかけに、さらに多くの日本の地区がこのICCに加入してくださることを心より願っております。

現在、このICCの枠組みの中で、新たな医療プロジェクトが準備されていると伺っております。それは、小児科と救急科を始めとするウクライナの病院に対して、移動式医療機器を提供するプロジェクトです。

これはまさに、命を救う支援です。

さらに、現在すでに、ウクライナと日本のインターアクトクラブに所属する生徒たちは毎月Zoomでオンライン交流を行っている聞いております。

彼らは互いにプロジェクトを発表し、アイデアを共有し、それぞれの文化について学び合っています。

また、日本全国のおよそ100校が、ウクライナの同世代の仲間とともに、平和・自由・責任といったテーマについて議論しています。

そして嬉しいことに、今年もチェルカースイの生徒たちが日本を訪れ、年次インターアクト会議に参加することになっていると伺いました。こうした交流から生まれる友情は、これから数十年にわたり続く絆となるでしょう。

この皆様のご活動において、私たち大使館、ウクライナの関連省庁及びロータリークラブが全面的に協力していきたいと思っております。

そして、もう一つ申し上げたいことがあります。

私たちは、戦争と破壊のただ中でウクライナと肩を並べて支えてくださっている日本に心から深く感謝しています。

一方、戦後の復興と発展の道も日本がともに歩んでくださることを強く願っています。

ウクライナのゼレンスキー大統領が述べているように、戦争中にウクライナを最も支えてくれた味方(みかた)には、我が国の復興への参加の優先権が与えられます。

これは公正であり、極めて論理的なことです。

ウクライナでは、日本の「経済的な奇跡の復興」の歴史が広く知られています。

それは、私たちが心から敬意を抱く成功の物語です。

私たちがまた、ウクライナ版の「経済的な奇跡の復興」を実現したい、と強く願っています。

そして、それを達成するのに最良の方法は、すでにその道を歩み、困難を機会へと変えてきた経験を持つ日本の皆さまと共に取り組むことだと信じています。

将来、「ウクライナ」という国名が「戦争」ではなく、「発展」と「繁栄」を連想させるようになることを、すべてのウクライナ人が願っています。

そして、日本企業を含むパートナーの皆さまが、ウクライナを「リスク」ではなく「可能性」として見てくださることを、私たちは強く望んでいます。

一時的なビジネスチャンスではなく、長期的なパートナーとして、単発のプロジェクトの場ではなく、お互いの近代化と成長の基盤として捉えていただければと願っています。

そして私たちは、まさにそのことを皆さまに提案したいのです。

それは、日本とウクライナという二つの国が、新しい経済的な奇跡の復興を共に創り上げるためのパートナーシップです。

駐日ウクライナ大使 祝辞

友人の皆さま、
今日、世界が大きな試練に直面している中、「橋をかける」リーダーが極めて必要です。

ロータリーの精神とは、奉仕・思いやり・責任を通じて人々をつなぐことです。

日本社会の立派な代表でいらっしゃるロータリアンの皆様に、これまでのウクライナへの力強く一貫したご支援に、心から感謝を申し上げます。

引き続き、お互いに寄り添って、信頼できるパートナーとして歩むことができればと思います。

この機会に、皆様に呼びかけたいと思います。
日本全国のロータリアンの皆様、是非とも日本ウクライナ国際共同委員会に加わり、医療・教育分野を始めとする人道支援プロジェクトに協力してください。

ビジネス界の皆さま、どうか「Warmth for Ukraine(ウクライナに温かさを)」の取り組みにご参加ください。皆さまの一つひとつのご支援が、光と温かさを取り戻し、そして人々の命を救います。

教育機関の皆さま、両国の若者同士の交流をさらに深め、インターアクトクラブのネットワークを広げていきましょう。なぜなら、明日の世界平和を守るのは、今日の若い世代だからです。

未来のために手を取り合しましょう。
そして、これまで築いてきた共同の取り組みをこれからも続けていきましょう。

国家レベル、そしてコミュニティレベルで、ウクライナと日本のパートナーシップを、世界平和のために尽くす「対等な友人」として、引き続き育てていきましょう。

ウクライナを代表して、皆さま一人ひとりのご支援とご友情に心より感謝申し上げます。

私たちウクライナ人は決して、このご厚意を忘れることがありません。平和のために、そして、私たちの共同の未来のために、手を組んで頑張りましょう。

ありがとうございます。

駐日ウクライナ大使 プロフィール



駐日ウクライナ特命全権大使
ユーリ・ルトビノフ
[Yurii Lutovinov]

来歴

1995年11月にウクライナ外務省に入省後、同省アジア太平洋・中東・アフリカ局アジア太平洋課にてアタッシュェ、三等書記官、二等書記官を歴任し、1998年から2004年まで在日ウクライナ大使館に勤務。その後、外務省第三地域局アジア太平洋課で一等書記官を務め、2007年から2012年まで再び在日ウクライナ大使館に赴任した。2012年から2015年には外務省にて東南アジア・オセアニア課長を歴任し、2015年から2021年まで在日ウクライナ大使館公使参事官、2022年から2023年に外務省儀典局次長、2023年から2025年に大統領府欧州・NATO統合局次長等を務め、2025年9月23日より駐日ウクライナ特命全権大使として現職を務めている。

また学歴としては、1993年から1994年に龍谷大学(京都)で日本語・経営学を履修し、1996年にタラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学東洋学科を卒業、同年オランダ国際関係研究所クリンゲンドール特別課程を修了、2006年に外務省附属外交アカデミーで外交政策課修士号を取得している。

ウクライナ公使 プロフィール



ウクライナ公使
オレクサンドル・セメニューク
[Oleksandr Semeniuk]

基本情報

生年月日: 1979年1月12日
国籍: ウクライナ
家族: 既婚、娘1人

職歴

2000-2001年 国際研究センター(NGO)共同創設者、
プロジェクトマネージャー、非常勤研究員
2001-2002年 中国との発展関係センター(LLC)オフィスマネージャー
2002-2005年 ウクライナ外務省 北米・南米局 アタッシェ、
三等書記官(政治・安全保障)
2005-2009年 在アメリカ合衆国ウクライナ大使館 三等書記官、
二等書記官(政治・安全保障)
2009-2010年 ウクライナ外務省 EU局 一等書記官(経済分野)
2010-2012年 ウクライナ大統領府 国際関係総局 主席コンサルタント
2012-2018年 在オランダ王国ウクライナ大使館 参事官(貿易・経済)
2018-2021年 ウクライナ大統領府 外交政策総局 主席コンサルタント
2021-2025年 在日本ウクライナ大使館 次席公使/公使参事官
2025年4月-2025年9月 在日本ウクライナ大使館 臨時代理大使
2025年9月-現在 在日本ウクライナ大使館 次席公使/公使参事官

学歴

1996-2001年 タラス・シェフチェンコ国立大学 国際関係研究所
国際関係学修士
2001-2003年 人事管理地域間アカデミー 金融・銀行法修士
2007年 政治学博士(ヨーロッパ安全保障)

語学

ウクライナ語(母語)、ロシア語(流暢)、英語(C1)、ドイツ語(B2)、日本語(N4)

研究・出版

国際安全保障および欧州安全保障に関する論文をウクライナの
学術誌に多数発表。

第3640地区ガバナー歓迎夕食会挨拶



挨拶

国際ロータリー第3640地区
2025-26年度 ガバナー

任 宇淳 [イム・ウスン]

敬愛する国際ロータリー2520地区ガバナー加藤雄彦様、ロータリーの皆様、並びに本日この栄えある晩餐の席にご臨席を賜りました駐日ウクライナ大使ユーリ・ルトビノフ氏をはじめとする内外のご来賓の皆様、心よりご挨拶申し上げます。

国際ロータリー第3640地区ガバナーの任宇淳(イム・ウスン)でございます。

本日私たちはRI会長代理歓迎晩餐に代わり、意義深い新たな出会いの場を持つことになりました。

とりわけ、困難な国際情勢の中にあっても、平和と希望の価値のためにご尽力されているユーリ・ルトビノフ大使閣下をお迎えし、共にこの時間を分かち合えますことを、誠に意義深く存じます。

ロータリーは、国境を越えて理解と協力、そして平和を実践するグローバルネットワークでございます。

今日この歓迎の時間が、韓国と日本、そしてウクライナをつなぐ友情と連帯の大切な出発点となることを願い、奉仕を通じた平和の価値が私たち全員の心にさらに深く刻まれる意義深い時間となることを祈ります。

改めまして、ユーリ・ルトビノフ大使閣下と第2520地区ロータリーの皆様とのご縁に感謝申し上げますとともに、本日ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ありがとうございます。

祝 辞

国際ロータリー第3640地区 2025-26年度 ガバナー

任 宇 淳 [イム・ウスン]

ご来賓の皆様、そして尊敬する国際ロータリー第2520地区ガバナー・加藤雄彦様をはじめ、第2520地区のロータリアンの皆様、内外のご来賓の皆様、本日はお目にかかれて大変光栄に存じます。

韓国の国際ロータリー第3640地区と長年にわたり姉妹地区として深い友情を育んでこられた 国際ロータリー第2520地区 地区大会の盛大なご開催を、心よりお祝い申し上げます。

美しい4月のこの時期に、仙台地域の伝統と豊かさを感じられる機会をご用意くださり、温かく招待して下さった加藤雄彦ガバナーに、第3640地区を代表して心より感謝申し上げます。

私は国際ロータリー第3640地区ガバナー、イム・ウスンでございます。

この度、私をはじめ、第3640地区バスターガバナー及び多くのロータリアンが共に参加できることを大変意義深く、うれしく思っております。

第2520地区と第3640地区は、今年で姉妹地区提携30周年を迎えます。

これはオ・ジェギョン元RI理事様と菅野多利雄元RI理事様のご尽力により、キム・グァンテ ガバナーが1994-95年度に第3640地区ガバナーとして在任していた時に結ばれた大切な縁です。

その後、両地区はグローバルグラントをはじめとする様々な国際奉仕プロジェクトを通じて信頼と協力を積み重ね、模範的な姉妹地区の関係を築いてまいりました。

最も近い隣国である韓国と日本が、奉仕を通じて友情と信頼をさらに強固なものとし、国際奉仕の現場において共により大きな役割を果たしていくことを確信しております。

本日の第2520地区大会が、ロータリアン全員の祝祭の場となり、地区の結束をさ一層強め、さらなる飛躍への契機となりますことを心より祈念申し上げます。

敬愛する第2520地区ロータリアンの皆様、5月14日と15日には、韓国ソウルにて国際ロータリー第3640地区の地区大会があります。

本日ここで育まれた貴重な友情がソウルでも引き続き深まりますことを願い、第2520地区ロータリアンの皆様を心よりご招待申し上げます。

結びに、国際ロータリー第2520地区大会の成功を改めてお祝い申し上げるとともに、皆様のご健勝と第2520地区のますますの発展をお祈り申し上げます。

ありがとうございます。



歓迎のご挨拶

仙台市長
郡 和子 [KORI Kazuko]

国際ロータリー第2520地区大会の開催にあたり、全国各地、世界各国からお集まりのロータリアンの皆さまを心より歓迎いたします。

今年は、東日本大震災から15年を迎える年にあたります。甚大な被害を受け、多くの尊い命が失われた仙台・東北は、国内外から温かいお力添えをいただき、復旧・復興の道を歩んでまいりました。ロータリアンの皆さまは、発災直後より支援物資の提供をはじめとした被災地支援に取り組み、第2520地区の皆さまにおかれましては被災されながらも全国各地からの支援の架け橋となられるなど、被災地に勇気と希望を届けてくださいました。今もなお、災害遺児への奨学金給付事業などを実施され、思いを寄せ続けていただいております。この間のご支援に心より御礼申し上げます。

震災から15年が経過した今、都市がさまざまな災害の脅威にさらされていることを改めて認識いたします。本市では、将来の災害や気候変動リスクなどの脅威にも備えたしなやかで強靱な都市に向け、「防災環境都市づくり」を進めており、「杜の都・仙台」の豊かな環境を基本とし、インフラやエネルギー供給の防災性を高める「まちづくり」、地域で防災を支える「ひとづくり」に注力しています。また、未曾有の災害を乗り越えてきた自治体の責務として、震災から得られた知見と教訓を国内外へ発信し、世界の防災へ貢献してまいる考えです。

国境や文化、価値観の違いを越え、人と人とを結び、平和と人道のために尽力されている皆さまの活動は、社会を取り巻く状況が目まぐるしく変化する今日において、一層心強いものとなっております。本市といたしましても、互いを尊重し、一人ひとりが持てる力を発揮できる、安心・安全な環境の実現に力を尽くしてまいりますので、今後とも、地域における協働の大切なパートナーとして、本市政へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本大会の成功と、国際ロータリー第2520地区のさらなるご発展、そしてご参会の皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、歓迎のご挨拶といたします。

ガバナーエレクト プロフィール



国際ロータリー第2520地区
2025-2026年度 ガバナーエレクト

柴田 茂 [SHIBATA Shigeru]

- 所 属** 盛岡東ロータリークラブ
- 出身地** 宮城県仙台市
- 生年月日** 1953年10月15日
- 最終学歴** 仙台市立仙台高等学校 卒業
- 職業分類** 土木工事業
- 会 社** 株式会社エスイーシー 代表取締役

ロータリー歴

- 2008年8月 盛岡東ロータリークラブ入会
- 2012-13年度 クラブ会長
- 2014-15年度 会員増強・ロータリー広報委員会委員
- 2015-16年度 社会奉仕委員会委員
- 2016-17年度 会員増強・ロータリー広報委員会副委員長
- 2019-20年度 クラブ会長
- 2020-21年度 第1分区ガバナー補佐、RLI委員会委員
- 2021-22-23-24年度 RLI委員会委員長
- 2023-24-25年度 RLI日本支部地区代表ファシリテーター

- ロータリー財団 メジャードナー(L1)、ベネファクター
- ロータリー米山記念奨学会 米山功労者
- ポール・ハリス・ソサエティ会員
- ポリオプラス・ソサエティ会員

ガバナーノミネー プロフィール



国際ロータリー第2520地区
2025-2026年度 ガバナーノミネー

早坂 竜太 [HAYASAKA Ryuta]

- 所 属** 古川東ロータリークラブ
- 出身地** 宮城県大崎市(旧古川市)
- 生年月日** 1967年3月28日
- 最終学歴** 宮城大学大学院博士前期課程修了
- 職業分類** 不動産販売
- 会 社** 株式会社古川土地 代表取締役

ロータリー歴

- 1988年7月 古川東ローターアクトクラブ入会
- 1991-1992年度 古川東ローターアクトクラブ会長
- 1997年6月 古川東ローターアクトクラブ退会(30歳)
- 2011年7月 古川東ロータリークラブ入会
- 2014-2015年度 古川東ロータリークラブ幹事
- 2019-2020年度 古川東ロータリークラブ会長
- 2021-22-23年度 地区ローターアクト・RYLA委員長
- 2023-24-25年度 地区青少年奉仕委員長
- 2024-25年度 地区ガバナーノミネー・デジグネート
- 2025-26年度 第6分区(大崎ゾーン)ガバナー補佐

- ロータリー財団 メジャードナー(L2)
- 米山功労者 メジャードナー
- ポール・ハリス・ソサエティ会員
- ポリオプラス・ソサエティ会員

ガバナーノミニー・デジグネート プロフィール



国際ロータリー第2520地区
2025-2026年度 ガバナーノミニー・デジグネート

中田 勇司 [NAKATA Yuji]

所 属 二戸ロータリークラブ

出身地 岩手県二戸市

生年月日 1961年4月29日

最終学歴 東京国際大学商学部 卒業

職業分類 採石業

会 社 株式会社フクタ 代表取締役
社会福祉法人いつつ星会 理事長
有限会社コミュニティーワークス 代表取締役

ロータリー歴

2005年10月 二戸ロータリークラブ入会

2012-2013年度 クラブ幹事

2015-2016年度 地区奉仕研修委員会 リーダー

2021-2022年度 クラブ会長

2026-2027年度 第1分区分ガバナー補佐 就任予定

■ ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

■ ロータリー米山記念奨学会 米山功労者

地区大会大会委員長挨拶



ご挨拶

地区大会委員長

大山 健太郎 [OHYAMA Kentaro]
(仙台RC)

このたび国際ロータリー第2520地区大会を開催するにあたり、地区内外のロータリアンの皆さまを心よりお迎えいたします。東日本大震災から歩みを重ねてきたこの地は、「復興とは挑戦の連続である」ことを私たちに教えてくれました。私が日頃お伝えしている通り、変化を恐れず、まず行動することが未来を切り拓きます。本大会は、経験と知恵を持ち寄り、次なる挑戦へ踏み出すための場です。UNITE FOR GOODの旗のもと、共に学び、語り、行動し、希望を未来へつないでまいります。皆さまとお会いできることを心より楽しみにしております。

ホストクラブ会長挨拶



ご挨拶

仙台ロータリークラブ会長

西條 清和 [SAIJO Kiyokazu]

国際ロータリー第2520地区大会にご参加下さった皆さまを、心より歓迎申し上げます。

ホストクラブを務めます仙台ロータリークラブは創立89年を迎えました。長い歴史の中で培われてきたのは、奉仕への誇りと、会員一人ひとりが心愉しくクラブライフを分かち合う文化です。和気藹々とした居心地の良いクラブとして、会員同士が心を通わせ、8代目ガバナーとなる加藤雄彦会員を一致団結して盛り上げてまいりました。

多くの人と想いが行き交う仙台の玄関口を支えてきた経験を胸に、皆さまをお迎えできることを大変光榮に存じます。杜の都・仙台で、友情と信頼を深める二日間となることを心より願っております。

ご来賓・地区役員

ご来賓

第1地域 ローターリー会員増強コーディネーター/
(公財)ロータリー米山記念奨学会常任理事

田中 久夫 第2840地区(高崎RC)

第1地域 ローターリー財団地域コーディネーター

新井 和雄 第2820地区(下館RC)

ロータリー日本財団評議員

飯村 慎一 第2550地区(宇都宮90)

第1地域 ローターリー公共イメージコーディネーター補佐

五十幡 和彦 第2570地区(行田さくらRC)

日本-ウクライナ国際共同委員会 日本セクション コーディネーター

鈴木 武道 第2590地区(横浜戸塚RC)

他地区御来賓

第2530地区ガバナーエレクト 金田 昇 (白河西RC)

第2530地区22-23年度バスタガバナー 佐藤 正道 (喜多方RC)

第2590地区ガバナーノミニ 谷川 公一 (横浜西RC)

第2590地区23-24年度バスタガバナー 樋口 明 (神奈川RC)

第2640地区19-20年度バスタガバナー 中野 均 (堺東RC)

第2830地区ガバナーノミニ 岡山 信広 (六ヶ所RC)

第2750地区 徳江 陽子 (東京恵比寿RC)

第2750地区 安藤 邦子 (東京恵比寿RC)

第2750地区 川中 清昭 (東京恵比寿RC)

第2750地区 佐竹 律香 (東京恵比寿RC)

ご来賓・地区役員

同期ガバナー・パートナー

《第1地域》

第2510地区ガバナー 玉井 清治 (函館亀田RC)

パートナー 玉井 優子

第2530地区ガバナー 泉田 征慶 (浪江RC)

パートナー 泉田 沙織

第2540地区ガバナー 桑山 明久 (本荘RC)

パートナー 桑山 幸子

第2550地区ガバナー 二十二 修 (宇都宮北RC)

パートナー 二十二 洋子

第2560地区ガバナー 室賀 信宏 (白根RC)

パートナー 室賀 秋燕

第2570地区ガバナーパートナー 坂口 清子 (川越RC)

第2790地区ガバナー 時田 清次 (市原中央RC)

パートナー 時田 順子

第2800地区ガバナー 小松 栄一 (寒河江RC)

パートナー 小松 律子

第2820地区ガバナー 瀬戸 隆海 (水海道RC)

第2830地区ガバナー 米谷 恵司 (青森モニングRC)

第2840地区ガバナー 竹中 隆 (高崎北RC)

パートナー 竹中 純子

《第2地域》

第2590地区ガバナー 大塚 正一 (川崎北RC)

パートナー 大塚 広江

第2600地区ガバナー 小林 磨史 (松本南RC)

第2610地区ガバナー 小山 英一 (小松東RC)

第2620地区ガバナー 稲葉 雅之 (伊東西RC)

パートナー 稲葉 千鶴

第2630地区ガバナー 玉野 英実 (桑名北RC)

第2780地区ガバナー 松下 孝 (伊勢原RC)

パートナー 松下 るり子

《第3地域》

第2650地区ガバナーパートナー 小崎 いず美 (京都北RC)

第2680地区ガバナー 城 守 (姫路RC)

パートナー 城 由起

第2690地区ガバナー 坂口 元昭 (米子南RC)

パートナー 坂口 侑子

第2710地区ガバナー 土肥 慎二郎 (東広島21RC)

パートナー 土肥 朝子

ご来賓・地区役員

バストガバナー

2004-2005年度 ガバナー	小川 惇 (盛岡RC)
2005-2006年度 ガバナー	桑原 茂 (塩釜RC)
パートナー	桑原 茂子
2011-2012年度 ガバナー	菅原 一博 (仙台RC)
パートナー	菅原 優希
2012-2013年度 ガバナー	小野寺則雄 (二戸RC)
パートナー	小野寺喜江
2014-2015年度 ガバナー	山口 淑子 (盛岡滝ノ沢RC)
2015-2016年度 ガバナー	菅原 裕典 (仙台泉RC)
パートナー	菅原 菜美
2017-2018年度 ガバナー	藤崎三郎助 (仙台RC)
パートナー	藤崎智佳子
2019-2020年度 ガバナー	鈴木 賢 (仙台北RC)
2020-2021年度 ガバナー	伊藤 智仁 (花巻南RC)
2021-2022年度 ガバナー	鈴木 俊一 (仙台南RC)
2022-2023年度 ガバナー	天沼 久純 (盛岡南RC)
2023-2024年度 ガバナー	森川 昭正 (仙台宮城野RC)
2024-2025年度 ガバナー	佐藤 剛 (水沢RC)
パートナー	佐藤裕貴子

地区リーダー

ガバナーエレクト	柴田 茂 (盛岡東RC)
ガバナーノミニー/ 第6分区(大崎ゾーン)ガバナー補佐	早坂 竜太 (古川東RC)
ガバナーノミニー・デジグネート	中田 勇司 (二戸RC)
パートナー	中田美保子

ご来賓・地区役員

ガバナー補佐

第1分区(久慈・二戸ゾーン)	齋藤 豊 (久慈RC)
第1分区(盛岡ゾーン)	小山田榮二 (盛岡西RC)
第2分区(花巻・北上ゾーン)	佐藤 克也 (花巻北RC)
第2分区(奥州ゾーン)	安藤 早苗 (奥州水沢東RC)
第3分区(一関・平泉ゾーン)	遠藤 弴子 (花泉RC)
第4分区(遠野・釜石ゾーン)	千葉 純子 (遠野RC)
第4分区(山田・宮古ゾーン)	寺崎 勉 (宮古東RC)
第5分区(三陸ゾーン)	阿部 俊範 (石巻東RC)
第5分区(登米・栗原ゾーン)	高橋 利光 (佐沼RC)
第6分区(松塩ゾーン)	佐浦 弘一 (塩釜RC)
第7分区(仙台青葉ゾーン)	及川 正紹 (仙台RC)
第7分区(仙台広瀬ゾーン)	渡邊 宏 (仙台北RC)
第8分区(阿武隈ゾーン)	今野 茂男 (丸森RC)
第8分区(蔵王ゾーン)	志村 浩幸 (白石RC)

地区委員会委員長

ロータリー財団補助金小委員会 委員長	吉田 和洋 (花巻RC)
ロータリー財団ポリオプラス小委員会 委員長	菊地 茂樹 (仙台北RC)
ロータリー財団平和フェロシップ・ 学友小委員会 委員長	梶浦 正 (仙台レインボーRC)
地区会員増強・クラブ活性化委員会 委員長	加藤 幹夫 (仙台北RC)
地区公共イメージ委員会 委員長	林 宙紀 (仙台奥羽RC)
地区ロータリーアクト共同委員会 委員長	半澤 修司 (仙台南RC)
地区国際奉仕・国際大会委員会 委員長	國分 敏彦 (二戸RC)
地区米山記念奨学会委員会 委員長	白鳥 淳 (築館RC)
地区RLI委員会 委員長	小池 康浩 (仙台泉RC)
地区青少年奉仕委員会 委員長	佐藤 知樹 (仙台RC)
地区RYLA委員会 委員長	小野 智哉 (北上RC)
地区インターアクト委員会 委員長	亀田 治 (仙台青葉RC)
地区青少年交換委員会 委員長	佐々木史昭 (花巻RC)

国際ロータリー第3640地区ご参加者

RI D3640 ガバナー(2025-26)	イム・ウスン 任宇淳 (南漢城)
任宇淳の配偶者	クォン・ヨンオク 權永玉
RI D3640 パストガバナー(2020-21)	ノ・ヘンシク 盧幸植 (ソウル ROTC)
盧幸植の配偶者	キム・ミョンスク 金明淑
RI D3640 ガバナー(2023-24)	シン・ヨンジン 申榮眞 (ソウル南西)
RI D3640 ガバナーエレクト(2026-27)	キム・ハクジュン 金學俊 (ソウル アセム)
RI D3640 ガバナーノミニー(2027-28)	ユン・キョンエ 尹京愛 (ソウル ハンス)
RI D3640 3地域代表	チュ・ピルナム 崔必南 (ソウル 平和統一)
RI D3640 4地域代表	パク・セヒ 朴世熙 (ソウル アセム)
RI D3640 7地域代表	キム・ドンシク 金東式 (ソウル 衿川)
RI D3640 2地域代表	キム・ハンジン 金港鎮 (ソウル 松坂ナル)
一般会員	チュ・チュングン 曹忠根 (南ソウル)
RI D3640 地域代表	キム・キチョル 金奇鉄 (ソウル 衿川)
金奇鉄の娘	キム・ガヨン 金佳瑛
RI D3640 公共イメージ委員長	キム・デゾン 金大鍾 (ソウル 九老)
金大鍾の配偶者	コ・ユンジョン 高恩廷
一般会員	ジャン・ウクジン 張旭鎮 (ソウル アセム)
RI D3640 ソウル ハンス 議長	イ・テゴン 李汰昆 (ソウル ハンス)
RI D3640 ソウルアセム	アン・ヨンジュ 安營柱 (ソウル アセム)

国際ロータリー第3640地区ご参加者

RI D3640 ガバナーエレクト事務局長	イ・チャンイル 李昌一 (ソウル アセム)
RI D3640 ソウル ハンス元議長	ベク・テギユ 白太揆 (ソウル ハンス)
RI D3640 ソウルハンス 議長	ベク・ダエ 白多愛 (ソウル ハンス)
RI D3640 韓日親善委員	ナ・エラン 羅愛蘭 (ソウル ハンス)
RI D3640 事務局長	キム・ドウン 金度沓
RI D3640 パストガバナー(2024-25)	チュ・ホンギョ 趙洪奎 (ソウル 第一)
RI D3640 韓日親善 副委員長	パク・ゾンガン 朴種康 (ソウルコリアナー)
ソウル大AMP 会長	クォン・キジン 權奇辰 (ソウル大AMP)
ソウル大AMP 元会長	ノ・ヨンギ 盧永基 (ソウル大AMP)
一般会員	キム・ヒョンスク 金炯碩 (ソウル ハンス)
一般会員	キム・キファン 金己桓 (ソウル ハンス)
一般会員	キム・ヒチヤン 金希燦 (ソウル アセム)
一般会員	シン・ミョンスク 申銘碩 (ソウル ハンス)
一般会員	キム・ヒョンスク 金眩錫 (ソウル ハンス)
RI D3640 元地域代表	キム・ドンヒ 金東嬉 (ソウル 盤浦)
RI D3640 韓日親善委員長	キム・ソクファン 金錫煥 (ソウル大AMP)
RI D3640 韓日親善 副委員長	イ・キョンヒ 李景熙 (ソウル AI)
RI D3640 韓日親善委員	キム・チャングン 金昶權 (ソウル AI)

地区ロータリー研究会プログラム紹介

4月17日(金) 15:10～ 地区ロータリー研究会

「対談：日本ウクライナ国際共同委員会について」/
第2590地区大塚正一ガバナー&加藤雄彦ガバナー



Profile

国際ロータリー第2590地区ガバナー
大塚 正一 [OTSUKA Shoichi]
(川崎北RC) (職業分類: 翻訳業)

略歴

- 1957年1月1日生
- 1978年6月
米国・ボストン大学(Boston University)英語研修機関へ入学
～1979年1月 同大学メトロポリタン・カレッジ(教養学部)へ編入
～1979年5月 同大学を退学
(マサチューセッツ州立大学ボストン校へ転校のため)
～1981年2月 帰国
- 1984年3月 上智大学外国語学部比較文化学科 卒
- 1984年4月 外国語印刷株式会社入社 ～1992年12月
- 1994年11月 株式会社マインドウェア設立 取締役
2005年11月 株式会社マインドウェア代表取締役 現在に至る

公職歴

- 川崎中原工場協会 理事
- 川崎北法人会 理事

ロータリー歴

- 2006年8月23日 川崎北ロータリークラブ入会
- 2010-11年度 地区副幹事
- 2012-14年度 地区R情報・広報・IT委員長
- 2017-18年度 川崎北ロータリークラブ会長
- 2017-20年度 地区広報・公共イメージ向上委員長
- 2020-24年度 地区公共イメージ委員長
他 地区にて危機管理委員、規定審議会立法案検討委員、研修委員、RLI副委員長、等 歴任
- ロータリー財団メジャードナー、ベネファクター、MPHF、
米山功労者(マルチプル)

日ウ国際共同委員会(ICC)検証協定書(Agreement)

JAPAN AND UKRAINE
Inter Country Committee
Rotary Year 2025/2026
Charter Agreement

日本-ウクライナ 国際共同委員会
2025-2026年度
ICC設立合意書

Міждержавний Комітетер
Японія - Україна
Ротарійський рік 2025/2026
Конституційна Хартія

On behalf of their respective Countries and the Rotary Districts and Clubs involved, the ICC National Coordinators sign the following agreement with the full support of the District Governors named to establish an Inter-Country Committee between Japan and Ukraine. The Rotarians involved commit to initiatives they select, to increase international understanding, intercultural sharing, establish goodwill and promote fellowship between Japan and Ukraine by promoting peace and better understanding and developing and managing common projects to improve awareness and bridge communities and cultures. They will be guided by the recommendations of the International Executive Council of ICC and the Rotary International service mission.

日本国及びウクライナ共和国の各地区とクラブを代表し、ICC(国際共同委員会)の国内委員長は、以下の合意書に署名致します。本設立合意書は、下記に記載された地区ガバナーの全般的な支持を受け、日本国とウクライナ共和国間-ICCを設立致します。

両国のロータリアンは、次の目的を達成する為、以下の活動に取り組みすることを約束致します。

国際的な理解を深める事、異文化間の交流を促進する事、善意を確立し、友情を育む事、日本国とウクライナ共和国の間に平和と相互理解を促進する事、

両国は共通のプロジェクトを企画、実施、管理し、意識を高め、相互理解を深め、地域社会の文化をつなぐ為に尽力します。

これらの活動は、ICC国際執行評議会の勧告およびロータリー国際活動の使命に基づいて実施されます。

Від імені своїх відповідних Країн, Дистриктів та Клубів Ротарі, Національні Координатори Міждержавного Комітету підписують цю Хартію за повної підтримки Губернаторів Дистриктів, зазначених нижче, з метою створення Міждержавного Комітету між Японією та Україною.

Ротаріями, залучени до цього процесу, зобов'язуються здійснювати ініціативи, спрямовані на збільшення міжнародного взаєморозуміння, міжкультурного обміну, встановлення доброзичливих відносин і розвитку дружби між Японією та Україною.

Вони діляться задля сприяння миру, глобального взаєморозуміння, реалізації спільних проєктів, підвищення обізнаності та побудови мостів між громадяни в культурани.

Беза діяльність керуватиметься рекомендаціями Міжнародної Виконавчої Ради Міждержавного Комітету (ICC) та місця служіння Rotary International.

Takekiko Kazuo
President ICC
Japan-Ukraine

Takenichi Suzuki
National ICC
Coordinator Japan

Oleksii Paliychuk
President ICC
Ukraine-Japan

Sergii Zavadzkyi
National ICC
Coordinator Ukraine

Signed on November 17th, 2025 during Plenary Assembly in Yokohama.
本書は、2025年11月17日、横浜市で開催された全体会議において署名されました。
Підписано 17 листопада 2025 року під час Пленарного засідання в місті Йокогама.

アマモ場 塩釜ロータリークラブ

東日本大震災以前は、松島湾には広大なアマモ場が広がっていましたが、津波によってそのほとんどが失われました。アマモ場が失われたことで松島湾の環境が悪化することを心配する人達が集い、松島湾の海域環境の再生・復興を目指して大震災の翌年に結成されました。松島湾のアマモ生育サイクルを鑑み、初夏には種子を持った花枝を採取し、採取した種子を晩秋に種まきし冬場の発芽を促します。また、夏の親子で学ぶ松島湾の海辺、小学校のアマモ授業、市内北浜海浜公園での清掃と生物調査、冬の環境シンポジウムなど海との触れ合い教育にも役だっています。



仙台育英学園高等学校はつかりの会

シジュウカラガン復活プロジェクトは仙台ロータリークラブ、日本雁を保護する会、東北緑化環境保全(株)、仙台育英学園高等学校が集まり、2022年秋にスタートしました。絶滅危機から奇跡的に復活した渡り鳥のシジュウカラガン。かつて七北田低地に飛来していたシジュウカラガンが再び七北田低地に戻ってくることを願い、活動に取り組んでいます。仙台育英学園高等学校外国語コースでは毎年12月に、大崎市化女沼でのシジュウカラガンねぐら入り観察会を行っています。



日本—ウクライナ国際共同委員会(ICC)

日本—ウクライナ国際共同委員会(ICC)は、国際ロータリー第2520地区ガバナー加藤雄彦を日本セクション委員長として設立された、両国の友情と国際奉仕を推進する組織です。現在、日本14地区が加盟し、多賀城ロータリークラブのご支援のもと多賀城1300ロータリー衛星クラブが事務局を担っています。2520地区をはじめ多くのクラブの皆様のご協力により、ウクライナ医療支援グローバルグラントや青少年交流など、平和と希望を未来へつなぐ活動を展開しています。



ピアニスト 松坂 優希 様

[MATSUZAKA Yuki]

【PROGRAM】

フレデリック・ショパン

ピアノ協奏曲第1番 ホ短調

作品11 第2楽章「ロマンス・ラルゲット」

【PROFILE】

仙台市出身。

全日本学生音楽コンクール東京大会第2位、ベッリーニ国際コンクール第3位、フォルミア国際コンクール優勝など、国内外のコンクールにて優秀な成績を収める。

桐朋女子高等学校、桐朋学園大学を経て、ロツテルダム音楽院卒業。

国内外でリサイタルを行う他、仙台フィルハーモニー管弦楽団、室内楽でペーター・シュミードらと共に演奏。

今まで、庄司美知子、菅野潤、須田真美子、アキレス・デッレヴィーネの各氏に師事。

アトラクション



秀光中学校・仙台育英学園高等学校オーケストラ部

秀光中学校・仙台育英高等学校オーケストラ部は、中学1年生から高校3年生までの部員が、コースや学年の壁を越えて仲良く活動しています。部の魅力はたくさんの行事への挑戦と感動です。昨年度もSTAND飲酒運転根絶ジョイントコンサート、全国総合文化祭への出場など、絆を深め合いながら、楽しく活動してきました。

私たちは楽しむ時も練習する時も全集中で、美しい音楽と部の明るい雰囲気を全員で創り上げてきました。今日も部の良さを活かせるような演奏を目指します。



チアリーディング部 I-LIONS

私たちチアリーディング部 I-LIONS は、甲子園などでの応援はもちろん、様々なイベントにも出演させていただき、地域を元気に盛り上げています。また、宮城の代表として出場している競技大会では、全国レベルでの経験を積み、毎年新たな挑戦を重ねています。本学園の新キャンパスのある沖縄で行われた国際カーニバルパフォーマンス部門では、2度の優勝を果たすなど、県内外の多くの方にご覧いただく機会も得ました。

現在、部員数は51名。「元気・勇気・笑顔」をモットーに日々の練習に取り組み、見てくださる方の心に届くパフォーマンスを目指しています。皆さまにもぜひ手拍子でご参加いただき、私たちの演技をお楽しみいただければ幸いです。

アトラクション



仙台育英学園高等学校 吹奏楽部紹介

仙台育英学園高等学校吹奏楽部は、「響き合う心」を大切に、現在は新3年生・新2年生の2学年で計33名が活動しています。定期演奏会に加え、楽天モバイルパークでの招待演奏や地域中学校とのジョイントコンサート、さらに甲子園球場などでの野球応援にも取り組み、幅広い場面で演奏を披露しています。アンサンブルコンテストをはじめとする各種大会で実績を重ね、技術と表現力の向上をめざして励む、活気あふれる部活動です。



獅子太鼓部

獅子太鼓部は今年で活動25年目を迎えます。主に、地域のお祭りや介護福祉施設、学校行事などで演奏をし、日々試行錯誤を繰り返しながら練習に励んでおります。

今回、演奏する曲は「獅子舞」です。獅子に頭を噛まれると「幸せになる」と伝えられていますので、ぜひ噛まれてみてください。感謝の気持ちを忘れずに皆様の心に少しでも残れる演奏ができるよう頑張ります。どうぞお楽しみください。

日本地理学会学会賞受賞メンバー



高校時代に日本地理学会会長賞を受賞したメンバーが、東北大・宮城大・お茶の水大へ進学後も再集結しました。「宮城の海は世界の宝」という想いを胸に、高校時代の「柔軟な発想」に、大学生になってから得た「多角的な視点」を加えながら、県内水産業関係者へのインタビューを通して、宮城県の水産業が震災復興を乗り越え、未来に向けて力強く発展させるための具体的な提言を行います。



参加クラブ一覧

分区	クラブ名	会員数(名)	登録人数(名)
第1分区(久慈・二戸(盛岡))	久慈RC	24	2
	二戸RC	47	15
	種市RC	17	3
	盛岡RC	71	20
	盛岡北RC	35	9
	盛岡西RC	22	7
	盛岡南RC	48	11
	盛岡東RC	27	13
	盛岡中央RC	27	8
	盛岡西北RC	40	10
盛岡滝ノ沢RC	4	1	
分区合計		362	99
第2分区(花巻・北上(奥州))	花巻RC	31	8
	花巻南RC	29	10
	花巻北RC	41	7
	北上RC	37	6
	北上西RC	20	2
	北上和賀RC	21	4
	前沢RC	9	2
	水沢RC	16	9
	奥州水沢東RC	36	11
	分区合計		240
第3分区(関・平泉(大船渡・高田・千厩・気仙沼))	花泉RC	10	8
	一関RC	12	2
	一関中央RC	14	8
	大船渡RC	27	5
	大船渡西RC	29	6
	陸前高田RC	14	4
	千厩RC	22	3
	気仙沼RC	19	4
	気仙沼南RC	35	10
	分区合計		182
第4分区(遠野・釜石(山田・宮古))	釜石RC	20	6
	釜石東RC	29	8
	大槌RC	6	3
	遠野RC	10	3
	宮古RC	28	6
	宮古東RC	20	3
	山田RC	19	5
分区合計		132	34
第5分区(三陸(登米・栗原))	石巻東RC	40	19
	石巻西RC	31	11
	石巻南RC	20	5
	栗駒RC	13	3
	築館RC	17	4
	佐沼RC	58	24
	若柳RC	27	8
	分区合計		206

参加クラブ一覧

分区	クラブ名	会員数(名)	登録人数(名)
第6分区(大崎(松塩))	古川RC	41	4
	古川東RC	43	22
	岩出山RC	11	8
	加美RC	19	10
	松島RC	5	4
	塩釜RC	28	15
	塩釜東RC	11	9
	多賀城RC	20	13
	多賀城R1300衛星C	23	17
	利府RC	8	6
七ヶ浜RC	13	10	
分区合計		222	118
第7分区(仙台青葉(仙台広瀬))	仙台RC	127	119
	仙台東RC	52	51
	仙台青葉RC	46	46
	仙台冠RC	22	5
	仙台レインボーRC	10	11
	仙台南RC	46	46
	仙台南-白石R衛星C	18	6
	仙台北RC	57	57
	仙台東RC	52	52
	仙台西RC	36	37
仙台宮城野RC	29	30	
仙台奥羽RC	23	4	
分区合計		518	464
第8分区(阿武隈(蔵王))	岩沼RC	26	7
	名取RC	34	7
	亶理RC	11	4
	角田RC	16	8
	丸森RC	15	5
	白石RC	19	7
	柴田RC	19	3
	村田RC	13	4
	大河原RC	31	17
	分区合計		184
地区合計		会員数(名) 2,046	登録人数(名) 960
ローターアクトクラブ	クラブ名	会員数(名)	登録人数(名)
	宮古RAC	5	2
	古川東RAC	6	3
	仙台RAC	3	0
	仙台東RAC	28	5
	東北学院大学RAC(RI申請中)	—	—
	合計	42	10
地区総計		会員数(名) 2,088	登録人数(名) 970

※会員数は12月末で掲載しています。

新入会員名簿

7月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
佐々木康晴	2025.7.1	弁護士	古川東RC
大内 智広	2025.7.1	土木工事業	古川東RC
宮 澤 岳	2025.7.1	建設コンサルタント業	花巻北RC
中村 圭子	2025.7.1	精密機器製造	花巻北RC
笠松 繁樹	2025.7.1	ホテル旅館業	花巻北RC
石川 良子	2025.7.1	飲食業	水沢RC
齊 藤 晶	2025.7.1	商業銀行	奥州水沢東RC
平川奈生子	2025.7.1	美容サロン	奥州水沢東RC
加藤 潤喜	2025.7.1	生命保険	釜石RC
菅野 昭博	2025.7.1	電力事業	釜石RC
山本 倫大	2025.7.1	警備業	宮古RC
小笠原理一	2025.7.1	水産加工業	宮古RC
久保田 聖	2025.7.1	板金業	宮古RC
貝 田 真	2025.7.1	サービス企画・運営	仙台冠RC
熊 海 燕	2025.7.1	雑貨小売	白石RC
小室 勝己	2025.7.1	ビルメンテナンス業	仙台RC
滝野 虎白	2025.7.1	生活支援員	宮古RAC
舘 洞 光	2025.7.1	介護福祉士	宮古RAC
齊藤 友暁	2025.7.1	信用金庫	花巻RC
武田 充広	2025.7.1	鉄工業	気仙沼南RC
村 上 徹	2025.7.1	介護施設	気仙沼南RC
小野寺数馬	2025.7.1	傷害保険	盛岡西RC
下河原 伸	2025.7.1	建築請負業	盛岡西RC
芦生 匡史	2025.7.1	電気設備工事	盛岡西RC
千 葉 希	2025.7.1	コーヒー販売	盛岡西RC
大橋 幸輔	2025.7.1	仮設工事請負業	盛岡西RC
丹生 英貴	2025.7.1	電話事業	盛岡西RC
川原 一也	2025.7.2	鉄道運輸	大船渡RC
渡邊 禎三	2025.7.2	鉱業	大船渡RC
後藤 謙典	2025.7.2	弁護士	仙台北RC
村上 翔太	2025.7.2	防水工事業	加美RC
杉浦 貴宏	2025.7.2	税理士	加美RC
大和田賢悟	2025.7.2	建設業	加美RC
田中 草太	2025.7.2	会社員	加美RC
佐藤 祐太	2025.7.2	運送業	加美RC
鈴木 淳	2025.7.2	電気工事業	加美RC

新入会員名簿

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
安部 匡晃	2025.7.3	アパレル 食品小売業	仙台南RC
武田 克彦	2025.7.3	建設業	盛岡南RC
遠藤 新也	2025.7.3	ホテル業	盛岡南RC
佐々木正幸	2025.7.3	一般送配電	久慈RC
千葉 満輝	2025.7.3	スーパーマーケット	大船渡西RC
吉江 信博	2025.7.4	団体	盛岡RC
菊 池 奨	2025.7.4	住宅建築	盛岡RC
今 野 浩	2025.7.4	解体工事業	仙台西RC
阿久津風樹	2025.7.4	映像・Web制作	仙台レインボーRC
三浦 義幸	2025.7.4	建設業	佐沼RC
山 内 健	2025.7.4	建設業	佐沼RC
佐々木大介	2025.7.7	フォトグラファー	仙台泉RAC
関谷 朱美	2025.7.8	損害保険	石巻西RC
檜山 美佳	2025.7.8	飲食業	石巻西RC
村上 智洋	2025.7.8	旅行斡旋	仙台RC
千葉 隆史	2025.7.8	電気工事	仙台RC
櫻谷 賢一	2025.7.9	神道	石巻南RC
高 萩 正	2025.7.10	自動車販売	盛岡南RC
田 村 久	2025.7.10	生命保険	大河原RC
森 亮	2025.7.11	生命保険	盛岡RC
及 川 元	2025.7.11	ビルメンテナンス	宮古RC
中村光太郎	2025.7.11	建設業	宮古RC
齋藤 法幸	2025.7.14	建設業	仙台東RC
菅谷 裕輔	2025.7.14	教員	仙台泉RAC
菊地 憲史	2025.7.15	都市銀行	仙台RC
桐井 隆行	2025.7.15	証券業	仙台RC
永田 武久	2025.7.15	建設業	仙台RC
西山 喜和	2025.7.15	損害保険	仙台RC
齋 藤 貴	2025.7.15	郵便	仙台RC
高萩 友希	2025.7.17	総合証券業	仙台南RC
吉田 佳代	2025.7.24	生命保険	佐沼RC
森田 陽子	2025.7.24	自動車販売	佐沼RC
星 忠 利	2025.7.29	生命保険	仙台RC
小針 宏之	2025.7.29	生命保険	仙台RC
増田 暁浩	2025.7.29	電気器具販売	仙台RC
大田 啓之	2025.7.29	航空運輸	仙台RC

新入会員名簿

8月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
後藤 里織	2025.8.1	保険業	柴田RC
藤澤 和芳	2025.8.1	塗装業	盛岡中央RC
横澤 駿一	2025.8.1	二輪車輛修理	盛岡中央RC
戸塚 昌博	2025.8.1	総合建設業	盛岡西北RC
宮崎 洋之	2025.8.1	水産物加工	釜石RC
佐藤 裕	2025.8.1	家具製造	釜石RC
佐々木 純	2025.8.1	道の駅	岩出山RC
相澤 光哉	2025.8.1	福祉施設	柴田RC
庄司 恵介	2025.8.3	食品卸業	仙台泉RC
川邊 浩	2025.8.4	電力供給	七ヶ浜RC
鈴木 若子	2025.8.4	デザイナー	七ヶ浜RC
住吉 啓史	2025.8.5	清涼飲料水販売	奥州水沢東RC
富川 公恵	2025.8.5	生命保険	奥州水沢東RC
小川光太郎	2025.8.5	内装仕上工事業	二戸RC
田部 卓	2025.8.8	住宅開発	盛岡RC
菊池 祐一	2025.8.19	電力供給	釜石RC
竹田 直樹	2025.8.19	生命保険	岩沼RC
畑中康太郎	2025.8.20	建設業	盛岡西北RC
刈宿 邦俊	2025.8.20	タイヤ・チューブ製造販売	仙台北RC
尾形 淳	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC
尾形 茂樹	2025.8.21	建設業	多賀城1300RSC
PAVLOVA GANNA	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC
尾形 理沙	2025.8.21	建設業	多賀城1300RSC
高橋 葉子	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC
佐藤 友紀	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC
VYNOVETS ORYNA	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC
加藤 智子	2025.8.21	その他	多賀城1300RSC
鈴木 寛司	2025.8.21	写真	多賀城1300RSC
長尾 浩行	2025.8.21	法律(弁護士)	多賀城1300RSC
箕浦 国彦	2025.8.21	建設業	多賀城1300RSC
加藤友輝仁	2025.8.21	宗教	多賀城1300RSC
鈴木 隆彦	2025.8.21	社労	多賀城1300RSC
鈴木 利啓	2025.8.21	保険業	多賀城1300RSC
伊藤 亮嗣	2025.8.21	旅行業	多賀城1300RSC
小和瀬大輔	2025.8.21	建設業	多賀城1300RSC
山田 篤仁	2025.8.21	映像・音響技術	多賀城1300RSC

新入会員名簿

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
足利 尚	2025.8.21	建設業	多賀城1300RSC
木村 陽平	2025.8.21	流通	多賀城1300RSC
星 玲	2025.8.21	電気・設備工事業	多賀城1300RSC
伊東 清人	2025.8.21	スポーツ用品販売業	多賀城1300RSC
京 昭弘	2025.8.21	法律(司法書士)	多賀城1300RSC
石山 かおり	2025.8.21	教育	多賀城1300RSC

9月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
鈴木 顕	2025.9.1	リネンサービス業	古川東RC
小嶋 匡晴	2025.9.1	食品製造販売	古川東RC
佐藤 早苗	2025.9.1	生命保険業	白石RC
木村 太郎	2025.9.1	サービスWEB広告	仙台冠RC
佐藤 秀紀	2025.9.1	医療事務	若柳RC
富樫 龍也	2025.9.1	運送業	柴田RC
小松 友枝	2025.9.2	和菓子製造販売	二戸RC
田中 覚	2025.9.2	不動産業	二戸RC
加藤 正幸	2025.9.2	通信建設業	仙台RC
笹氣 義幸	2025.9.2	印刷	仙台RC
高橋 芳一	2025.9.2	損害保険	仙台RC
大野 千雪	2025.9.2	カウンセラー	奥州水沢東RC
田中真理子	2025.9.2	看護サービス	奥州水沢東RC
山田 隆	2025.9.4	酒類卸	盛岡北RC
西村 輝幸	2025.9.9	生命保険	仙台RC
田端 結	2025.9.11	生命保険業	盛岡南RC
岩 舘 光	2025.9.11	電気配線工事	花巻南RC
金森 裕之	2025.9.13	林業	丸森RC
中村 秀和	2025.9.13	建設業	丸森RC
高橋 雅紀	2025.9.24	内科	仙台青葉RC
大江 玲司	2025.9.26	水産・観光業	塩釜RC
久道 周彦	2025.9.29	学校設備コンサルティング	仙台東RC
岩下 修二	2025.9.30	土木業	盛岡中央RC
菊池 祐介	2025.9.30	生命保険	盛岡中央RC
松本 好春	2025.9.30	建設業	二戸RC

新入会員名簿

10月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
川原 基幸	2025.10.1	行政書士	盛岡西RC
阿部 桃紅	2025.10.1	保険業	千厩RC
三 島 聡	2025.10.1	信用組合	古川RC
佐々木俊也	2025.10.1	電気機器・Web開発	仙台冠RC
庄子 雄大	2025.10.7	貨物自動車運輸	仙台RC
小澤 憲男	2025.10.7	産業機械販売	花巻RC
中田 芳明	2025.10.16	宗教(仏)	北上西RC
大沢 貴規	2025.10.21	婦人服製造	二戸RC
小笠原清貴	2025.10.24	林業	盛岡RC
長谷部照男	2025.10.27	建具工事業	利府RC
大山 健司	2025.10.28	広告業	仙台RC
横堀 裕二	2025.10.28	中央銀行	仙台RC
高崎 陽輝	2025.10.30	建設業	仙台宮城野RC

11月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
岩 渕 学	2025.11.1	建築業	古川東RC
長 澤 徹	2025.11.1	福祉事務	若柳RC
鈴木 一樹	2025.11.5	専門学校	仙台青葉RC
林 寿 弥	2025.11.6	スポーツクター	仙台泉RAC
黒田 哲平	2025.11.6	専門飲食業	仙台泉RAC
生内 一品	2025.11.10	産業廃棄物処理業	盛岡東RC
花蜜 幸伸	2025.11.10	ビジネスサービス	盛岡東RC
中川 美加	2025.11.10	生命保険	盛岡東RC
吉田 智明	2025.11.18	冷房配管工事	仙台RC

12月入会

氏名	入会年月日	職業分類	所属クラブ
赤城 純平	2025.12.2	不動産鑑定業	仙台RC
相田 彩子	2025.12.3	損害保険	仙台北RC
菊 池 暁	2025.12.4	事務機販売	盛岡南RC
千葉 純子	2025.12.4	教育関係	佐沼RC
佐々木賢二	2025.12.9	公益経済団体役員	花巻RC

多賀城1300ロータリー衛星クラブ誕生

国際ロータリー第2520地区の仲間に、新たなクラブが誕生しました。2025年8月21日付で国際ロータリー理事会より承認を受けた「多賀城1300ロータリー衛星クラブ」です。スポンサークラブは宮城県多賀城市に所在する多賀城ロータリークラブ。23名の会員が集い、歴史と未来をつなぐ拠点として歩みを開始しました。

「多賀城」の名は、西暦724年に創建された東北の中心に由来します。2024年に創建1300年という節目を迎えたことから、その歴史と未来をつなぐ象徴として「1300」の名を冠しました。先人の歩みを受け継ぎ、次の時代へとつなぐ決意が込められています。

本クラブは衛星クラブの特性を活かし、国際奉仕に注力することを使命としています。その中核となる取り組みとして、2025年11月17日に設立された「日本—ウクライナ国際共同委員会(ICC)」において、事務局機能を担っています。現在、日本国内14地区が加盟し、ウクライナの復興支援および平和構築を目的とした国際共同活動を推進しています。医療支援のためのグローバルグラントや青少年交流など、多様なプロジェクトを通じて、国際理解と友好の促進に取り組んでいます。

2011年の東日本大震災において、多賀城市は大きな被害を受けました。その際、国内外から多くの支援をいただいた経験を原点とし、「今度は支援する側として、世界に貢献したい」という強い思いのもと活動を展開しています。

歴史1300年の重みを受け継ぎながら、新たな時代を切り拓く多賀城1300ロータリー衛星クラブ。その活動は、国際ロータリー第2520地区における国際奉仕の新たな象徴として、平和と相互理解の実現に貢献してまいります。



2025-26年度 超私の奉仕賞受賞について



2024年-2026年 国際ロータリー第1地域
行動計画推進リーダー(APC)

国際ロータリー第2520地区
パストガバナー

菅原 裕典

[SUGAWARA Hironori] (仙台泉RC)

このたび、加藤ガバナーのご推薦を賜り、超私の奉仕賞という誠に光栄にして身に余る榮譽を頂戴いたしますこと、衷心より御礼申し上げます。仙台泉ロータリークラブの会員として、第2520地区においてガバナー職をはじめ多くの学びと奉仕の機会を賜りましたことは、私にとりましてこの上ない財産でございます。この度の榮譽は、ひとえに地区の皆様、そしてクラブの皆様のご厚情とご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

ロータリー財団功労表彰を受けて



国際ロータリー第2520地区
パストガバナー

小野寺 則雄

[ONODERA Norio]

本年度も残すところ3ヶ月となっております。
ロータリー会員の皆様には、ロータリー奉仕活動にご尽力いただいておりますことに、感謝申し上げます。

この度加藤ガバナー・伊藤財団委員長のご推薦により図らずもボルナー・クナーク財団管理委員長より、ロータリー財団功労表彰を授与することとなり、身に余る光栄と共に心より感謝申し上げます。この表彰に恥じぬよう今後もロータリー財団の目的に向けて奉仕活動に邁進してまいりたいと思います。

2025-26年度 表彰

■ガバナー特別賞

クラブ名	部門	プロジェクト名
花巻南RC	青少年奉仕	青少年&国際交流パーティー (クリスマス例会) - インターアクト× 地域企業外国人スタッフ交流事業 -
大船渡RC・ 大船渡西RC	ポリオ根絶	大船渡RC・ 大船渡西RC合同 ポリオ根絶キャンペーン
多賀城RC	新クラブ設立	多賀城1300ロータリー 衛星クラブ創設
塩釜RC・ 仙台レインボーRC	クラブプロジェクト	石川県鳳珠郡穴水町小中学校 設備備品支援合同プロジェクト
仙台RC	クラブプロジェクト	不登校児童への支援
仙台泉RC	ポリオ根絶	ポリオ根絶パキスタン ウォータープラント設置プロジェクト
仙台北RC	クラブプロジェクト	児童養護施設(4ヵ所)への寄付
仙台奥羽RC	ポリオ根絶	Camino de Banzan チャリティーハイク
岩沼RC	ポリオ根絶	ポリオ根絶
仙台泉RAC	ローターアクト	地区のロールモデルになろう!

2025-26年度 表彰

■ガバナー賞

《会員増強に関するガバナー賞》

▶最多純増会員クラブ(2025年7月1日～12月31日)

仙台RC (純増会員17名)

▶純増会員クラブ(2025年7月1日～12月31日)

- ・盛岡西RC (純増会員7名)
- ・加美RC (純増会員6名)
- ・奥州水沢東RC 釜石RC
佐沼RC 古川東RC (純増会員5名)
- ・二戸RC 盛岡RC 盛岡南RC
盛岡中央RC 仙台泉RC (純増会員4名)
- ・花巻北RC 仙台冠RC (純増会員3名)
- ・盛岡東RC 花巻RC 気仙沼南RC
宮古RC 石巻西RC 若柳RC
七ヶ浜RC 仙台青葉RC 丸森RC
宮古RC (純増会員2名)
- ・久慈RC 盛岡北RC 北上西RC
水沢RC 大船渡RC 石巻南RC
岩出山RC 塩釜RC 利府RC
仙台南RC 仙台東RC 岩沼RC
白石RC 柴田RC 大河原RC (純増会員1名)

▶女性会員を増強したクラブ (2025年7月1日～12月31日)

- ・奥州水沢東RC (増強会員4名)
- ・佐沼RC (増強会員3名)
- ・石巻西RC 白石RC (増強会員2名)
- ・二戸RC 盛岡南RC 盛岡東RC
花巻北RC 水沢RC 千厩RC
七ヶ浜RC 仙台北RC 柴田RC (増強会員1名)

2025-26年度 表彰

■My Rotaryアカウント登録を推進したクラブ

(2026年3月時点:会員の50%以上がアカウント登録済み)

▶100%

宮古RC

▶90%以上

千厩RC、仙台奥羽RC

▶80%以上

大槌RC、松島RC、仙台レインボーRC

▶70%以上

奥州水沢東RC、塩釜東RC、仙台冠RC、仙台北RC

▶60%以上

花泉RC、一関RC、築館RC、古川東RC、仙台泉RC

▶50%以上

盛岡東RC、花巻南RC、大船渡西RC、気仙沼RC、
古川RC、多賀城RC、仙台泉RC、仙台青葉RC、
仙台宮城野RC、亘理RC、丸森RC、柴田RC、
大河原RC、古川東RC、仙台RC

■RLI研修参加についての表彰

(受講者、ファシリテーター延べ人数)

- ・仙台泉RC 《21名参加》
- ・仙台冠RC 《12名参加》
- ・盛岡中央RC 《10名参加》

■永年勤続事務局員表彰

▶40年以上

大田 恵子(佐沼RC)

▶30年以上

和賀 裕子(大船渡西RC)
田村 まり子(盛岡西北RC)
佐藤 昌子(盛岡中央RC)
平塚 孝子(仙台東RC)

▶20年以上

佐藤 幸子(大船渡RC)
藤峰 みどり(仙台泉RC)
山口 凡子(久慈RC)
毛利 純子(仙台北RC)
佐々木 由紀(千厩RC)
昆 素子(北上RC)
佐藤 恵(盛岡西RC)
遠藤 妙子(盛岡東RC)
舟山 成子(柴田RC)
宮川 久代(石巻東RC・石巻南RC)

▶10年以上

佐藤 啓子(多賀城RC)
竹鼻 敏子(亶理RC)
高橋 美幸(白石RC)
伊藤 昌子(石巻西RC)
瀬谷 眞代(塩釜RC)
阿部 貞子(加美RC)
佐々木 百合(北上西RC・北上和賀RC)
八島 佳世(仙台レインボーRC)
菅原 智子(盛岡南RC)
佐藤 祐子(仙台南RC)
高橋 富士子(岩沼RC)

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

黒澤 一史(二戸RC)	村上 秀樹(宮古東RC)
荒川 鉄平(盛岡RC)	大場 伸也(築館RC)
飯塚 肇(盛岡RC)	本間 昭英(築館RC)
藤村 吉隆(盛岡RC)	白鳥 淳(築館RC)
田口 壮一(盛岡北RC)	三塚 義信(古川RC)
小山田 榮二(盛岡西RC)	佐藤 寛(古川RC)
小笠原 寿男(盛岡南RC)	新田 順教(古川RC)
目時 孝彦(盛岡南RC)	氏家 英喜(古川東RC)
鈴木 博(盛岡南RC)	佐藤 稜威彦(松島RC)
菊池 正敏(盛岡南RC)	島田 博雄(仙台RC)
藤原 誠司(盛岡中央RC)	梁川 誠郎(仙台RC)
女鹿 靖典(盛岡西北RC)	大槻 昌夫(仙台RC)
高橋 豊(花巻RC)	藤岡 邦彦(仙台泉RC)
鹿討 康弘(花巻RC)	大友 浩幸(岩沼RC)
田鎖 幸司(北上和賀RC)	鯨岡 一志(岩沼RC)
三浦 滋(前沢RC)	後藤 拓樹(白石RC)
小野寺 勘治(一関中央RC)	

2025-26年度 表彰

■ポール・ハリス・フェロー

片方 直哉 (盛岡北RC)	芦澤 卓也 (多賀城RC)
高宮 良作 (盛岡北RC)	安部 匡晃 (仙台南RC)
佐々木大介 (盛岡中央RC)	橋本 展行 (仙台南RC)
高橋 範行 (北上和賀RC)	平川 修一 (仙台南RC)
千葉 安男 (花泉RC)	砂金 英輝 (仙台南RC)
古内 一二 (大船渡西RC)	菊地 修太 (仙台南RC)
松田 福美 (大船渡西RC)	木皿 讓司 (仙台南RC)
小堀内徳雄 (宮古東RC)	元木 宏昭 (仙台南RC)
伊藤 正美 (山田RC)	沼田 哲宏 (仙台南RC)
相澤 剛 (石巻東RC)	杉村 謙 (仙台南RC)
佐々木 至 (石巻東RC)	高萩 友希 (仙台南RC)
山下 晃毅 (石巻南RC)	高橋 卓誠 (仙台南RC)
鈴木 守夫 (築館RC)	田中 修 (仙台南RC)
笠原 治善 (古川RC)	吉田 英樹 (仙台南RC)
吉木 由美 (塩釜東RC)	友部 匡博 (仙台泉RAC)

2025-26年度 表彰

■ベネファクター

柴田 茂 (盛岡東RC)
早坂 竜太 (古川東RC)
森川 昭正 (仙台宮城野RC)
牛澤 啓至 (柴田RC)

■メジャードナー

Donor	Recognition Level	Rotary Club
加藤 雄彦	Level 4	(仙台RC)
森川 昭正	Level 4	(仙台宮城野RC)
早坂 竜太	Level 2	(古川東RC)
錦山 功	Level 1	(奥州水沢東RC)
濱守 豊秋	Level 1	(大船渡西RC)
阿部 芳廣	Level 1	(仙台RC)

2025-26年度 表彰

■米山功労者(2025.7.1~2025.12.31)

中田 勇司 (二戸RC)
藤本 清子 (二戸RC)
三浦 義孝 (盛岡RC)
三浦 和茂 (築館RC)
布施 孝尚 (佐沼RC)
芦澤 卓也 (多賀城RC)
阿部 賀寿男 (仙台RC)
高城 英男 (大河原RC)

■米山功労者マルチプル(2025.7.1~2025.12.31)

中村 茂 (二戸RC)
荒川 鉄平 (盛岡RC)
天沼 久純 (盛岡南RC)
高橋 豊 (花巻RC)
佐藤 博文 (北上RC)
高橋 信一 (北上RC)
伊藤 剛史 (北上西RC)
佐藤 精 (一関中央RC)
小野寺 勘治 (一関中央RC)
菅野 花子 (一関中央RC)
小山 清之 (気仙沼南RC)
門傳 英慈 (築館RC)
猪股 育夫 (佐沼RC)
門傳 基博 (古川RC)
新田 順教 (古川RC)
澁谷 一郎 (古川東RC)
板垣 金太郎 (仙台RC)
西條 清和 (仙台RC)
阿部 芳廣 (仙台RC)
阿部 賀寿男 (仙台RC)
安曇 謙三 (仙台RC)
藤岡 邦彦 (仙台泉RC)
小村 亨 (仙台青葉RC)
小野 照代 (岩沼RC)
鯨岡 一志 (岩沼RC)
大友 浩幸 (岩沼RC)
牛澤 啓至 (柴田RC)

2025-26年度 表彰

■米山功労者メジャードナー(2025.7.1~2025.12.31)

佐々木 史昭 (花巻RC)
小原 正至 (北上RC)
高橋 文人 (築館RC)
野口 好江 (築館RC)
本間 昭英 (築館RC)
浅野 良弘 (築館RC)
宮城島 堅 (築館RC)
白鳥 淳 (築館RC)
早坂 竜太 (古川東RC)
鈴木 昇 (仙台東RC)
八木 洵 (仙台東RC)

■米山功労クラブ(2025.7.1~2025.12.31)

二戸RC
北上西RC
水沢RC
古川RC
古川東RC
仙台東RC

物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

■物故会員(第2520地区)

2025年2月1日から2025年12月31日

氏名	クラブ名	逝去年月日	享年	在籍年数
岩下 石男	二戸RC	2025年 3月27日	78	19年1ヶ月
川崎富久治	釜石東RC	2025年 6月 1日	89	40年8ヶ月
浅野 新一	加美RC	2025年 6月 5日	75	26年7ヶ月
鈴木 秀悦	前沢RC	2025年 7月12日	82	21年3ヶ月
小野寺慶志	千厩RC	2025年 8月 6日	76	18年1ヶ月
佐々木 敬	仙台北RC	2025年 8月21日	83	35年
高橋 幸雄	盛岡中央RC	2025年 9月14日	103	37年
澤田 克司	宮古RC	2025年10月25日	81	35年
平澤 一男	一関RC	2025年11月11日	92	44年
徳力 弘正	白石RC	2025年11月22日	90	53年
新沼 福三	大船渡西RC	2025年12月25日	74	40年5ヶ月

■物故会員(他地区同期ガバナー)

氏名	地区	逝去年月日	享年
坂口 孝	第2570地区(川越RC)	2025年11月28日	71
辻 幸徳	第2740地区(唐津RC)	2025年 2月19日	76

特別参加者

■ 青少年交換留学生

《2025-26年度 長期来日生》

Keira COLEMAN (花巻RC)
Alice Alike DINOS (仙台南RC)

《2026-27年度 長期派遣候補生》

菅原 杏 (北上西RC)

■ 米山記念奨学生

崔 賢秀 (盛岡東RC)
彭 心雨 (仙台北RC)
ホシニ, セイド アハマド エドリス (水沢RC)
任 子慧 (盛岡西北RC)
チャン ベト カンリン (一関中央RC)
薛 雲超 (柴田RC)
賽克娜 皮爾東 (仙台泉RC)
李 承玟 (築館RC)
閻 姝璇 (仙台RC)
スルヨ, サントソ プテロ (佐沼RC)
陳 黙金 (岩沼RC)
熊 志宇 (古川東RC)
アラム, モハメド ジャヘドゥ (奥州水沢東RC)
郭 益塵 (大河原RC)
ゴデリヴァ アメリンダ キカス アグリッピナ (塩釜RC)

特別参加者

■ インターアクトクラブ

[一関修紅高等学校] (一関RC)

鈴木 桂 (IAC顧問教官)
佐々木 緋空

[尚綱学院高等学校] (仙台RC)

及川 英恵 (IAC顧問教官)
伊藤 由悟
稲田 尚哉
小屋 結愛

[仙台育英学園高等学校] (仙台東RC)

今田 琢也 (IAC顧問教官)
花田 稟果
星野 心胡
渡辺 望生
谷地 桃圭

大会登録委員会	委員長	パストガバナー	菅原 一博
	委員	第2分区 ガバナー補佐	安藤 早苗
	委員	第6分区 ガバナー補佐	早坂 竜太
	委員	第7分区 ガバナー補佐	渡邊 宏
	委員	第8分区 ガバナー補佐	志村 浩幸
資格審査委員会	委員長	パストガバナー	鈴木 賢
	委員	第1分区 ガバナー補佐	小山田 榮二
	委員	第2分区 ガバナー補佐	佐藤 克也
	委員	第5分区 ガバナー補佐	阿部 俊範
	委員	第8分区 ガバナー補佐	今野 茂男
大会表彰委員会	委員長	パストガバナー	鈴木 俊一
	委員	第1分区 ガバナー補佐	齋藤 豊
	委員	第3分区 ガバナー補佐	遠藤 智子
	委員	第5分区 ガバナー補佐	高橋 利光
	委員	第8分区 ガバナー補佐	今野 茂男
大会決議委員会	委員長	パストガバナー	藤崎三郎助
	委員	第4分区 ガバナー補佐	寺崎 勉
	委員	第4分区 ガバナー補佐	千葉 純子
	委員	第7分区 ガバナー補佐	及川 正紹
	委員	第7分区 ガバナー補佐	及川 正紹

国際ロータリー第2520地区大会

大会決議

国際ロータリー第2520地区大会は、2026年4月17日および18日の両日、宮城県仙台市において開催された。

本大会は、「手を取って未来へ — HAND IN HAND TO THE FUTURE」

をテーマに掲げ、ロータリーの普遍的理念に立脚し、ロータリーの理念である**超我の奉仕(Service Above Self)**を実践し、地域社会および国際社会における友情と理解を深め、平和と持続可能な未来の実現に寄与することを目的として開催されたものである。

本年は、東日本大震災の発災から15年という節目の年でもあり、本地区は改めて復興への歩みと世界から寄せられた友情に思いを致すとともに、ロータリーの国際的ネットワークを通じて平和と人道支援に貢献する決意を新たにした。

ここに参集した国際ロータリー第2520地区のロータリアンは、友情と連帯の精神のもとに協議を重ね、ロータリーの使命と責務を確認し、次のとおり決議する。

【決議第1号】国際ロータリー年度メッセージを推進する件

本年度国際ロータリー会長フランチェスコ・アレツツォ氏が掲げる年度テーマ

「UNITE FOR GOOD」(良いことのために団結しよう)の理念を地区内すべてのロータリークラブおよびローターアクトクラブにおいて共有し、ロータリーの奉仕理念の実践を通じて地域社会および国際社会に対する貢献を一層推進することを決議する。

【決議第2号】駐日ウクライナ特命全権大使 ユーリ・ルトビノフ閣下の大会へのご支援に感謝する件

本地区大会の開催にあたり、駐日ウクライナ特命全権大使ユーリ・ルトビノフ閣下より多大なるご支援とご協力を賜り、また本大会へご支援をいただいたことに対し、地区会員一同を代表して深甚なる謝意を表する。

【決議第3号】直前ガバナー佐藤剛会員に感謝する件

2024-2025年度国際ロータリー第2520地区ガバナーとして、地区運営ならびにロータリー活動の発展に尽力された直前ガバナー佐藤剛会員のご功績に対し、ここにその功績を称え、地区会員一同を代表して敬意を表する。

【決議第4号】2025-2026年度地区指名委員会の件

国際ロータリー細則および地区規程に基づき、2025-2026年度における地区指名委員会の構成および運営について承認する。

【決議第5号】国際大会参加推進に協力する件

2026年6月13日から17日まで台湾・台北市において開催されるロータリー国際大会への参加を地区内クラブに広く呼びかけ、ロータリーの国際的ネットワークの強化および国際理解の促進に努めることを決議する。

【決議第6号】ポリオ根絶運動に協力する件

ロータリーが長年取り組んできた**ポリオ根絶運動(End Polio Now)**を引き続き強気に推進し、地区内クラブによる募金活動および啓発活動を通じて、世界からポリオを根絶するという目標達成に貢献することを決議する。

【決議第7号】地区大会記念事業に関する件

本地区大会記念事業として、次の奉仕プロジェクトを支援することを決議する。

1. 国際ロータリー第2610地区
能登半島地震および奥能登豪雨災害への復興支援
2. ウクライナ第2232地区
医療支援プロジェクトへの支援
3. 国際ロータリー第3640地区との共同事業
「アマモ再生プロジェクト」を通じた東日本大震災復興および海洋環境保全への支援

【決議第8号】地区大会協力団体およびホストクラブに対する感謝の件

本地区大会の開催にあたり、多大なるご支援とご協力を賜った関係諸団体ならびにホストクラブおよび関係ロータリークラブに対し、地区会員一同を代表して深甚なる謝意を表する。

【決議第9号】次年度地区大会開催に関する件

2026-2027年度国際ロータリー第2520地区大会の開催について、次年度柴田茂ガバナーのもとで決定される岩手県盛岡市および2027年4月24日・25日を承認し、地区内クラブの積極的な参加と協力を求めることを決議する。

**【決議第10号】
国際ロータリー第2520地区経理規定の件**

地区運営の透明性および適正な財務管理を確保するため、公益法人会計基準に基づく国際ロータリー第2520地区経理規定を承認し、前年度からの繰越金等を適切に管理し、今後の地区運営に適用することを決議する。

**【決議第11号】
日本・ウクライナ国際共同委員会(ICC)の締結に関する件**

日本のロータリー地区とウクライナ第2232地区との友好と協力を促進するため設立された

日本・ウクライナ国際共同委員会(Intercountry Committee)の加盟およびその活動を支持し、平和と復興支援に資する国際協力を推進することを決議する。

【決議第12号】

地区ロータリークラブ事務職員永年勤続表彰の件

長年にわたり各ロータリークラブの運営を支え、地区活動の発展に寄与してきたクラブ事務職員の功績を称え、永年勤続表彰を実施する。

【決議第13号】第3640地区との友好交流に関する件

国際ロータリー第3640地区(大韓民国)との友好と協力関係を一層深化させ、両地区の交流および共同奉仕活動を推進することを決議する。

【決議第14号】

小野寺則雄会員のロータリー財団功労表彰状に関する件

受賞者に選ばれたパストガバナー小野寺則雄会員の功績を称え、ここに敬意を表する。

【決議第15号】菅原裕典会員の超私の奉仕賞に関する件

受賞者に選ばれたパストガバナー菅原裕典会員の功績を称え、ここに敬意を表する。

【結語】

以上の決議は、2026年4月18日、宮城県仙台市において開催された国際ロータリー第2520地区大会において採択された。

国際ロータリー第2520地区は、本決議の精神に基づき、ロータリーの理念を実践し、奉仕の理想のもとに人と人とを結び、未来に目を向けた、地域社会および国際社会における持続可能なインパクトの創造と世界平和の実現に寄与することをここに誓う。

2027年5月8日(土)～9日(日)

メイン会場: 仙台育英学園宮城野校舎
懇親会会場: ホテルメトロポリタン仙台



未来へ
取って
手を

共鳴する街、仙台
人と人、人と自然が響き合いながら
歩んできたこの街で、
若い力が集い、学び合い、
未来へとつながる時間が始まります。

行動が、共感を生み、 未来につながる

東日本大震災を経験した仙台では、

他者を理解し、支え合う心が、街の力として受け継がれてきました。

インターアクトクラブは、復興支援や防災教育、語り部活動など、
地域とともに歩む活動を通して、その理念を行動で示してきました。

この街で、全国の仲間と出会い、学び合うこと。

それは、未来への一歩につながります。

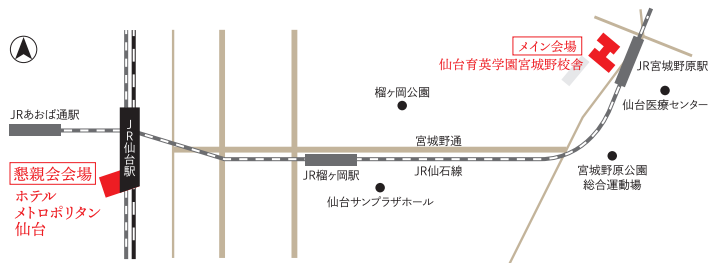
開催地: 仙台

日本のインターアクトクラブ発祥地

仙台は、東北新幹線や仙台空港をはじめ、
全国各地からアクセスしやすい都市です。
会議期間中も、安心して滞在できる環境が整っています。

2027年度仙台会議でお会いしましょう。

※写真: 2025年7月19日第2520地区インターアクト60回記念年次大会



学校法人 仙台育英学園
仙台育英学園高等学校
宮城野校舎 〒983-0045
宮城県仙台市宮城野区宮城野二丁目4-1
TEL.022-256-4141



日本ウクライナ国際共同委員会設立記念歌

「手を取って未来へ」

作詞 国際ロータリー第2520地区ガバナー 加藤雄彦
作曲 仙台育英学園高等学校情報科学コース 鈴木勇次

♪【1番】 青い空に 願いをのせて
ふるさと越え とともに歩く
自由を信じ 手を取り合い
笑顔がつなぐ 友情の輪

♪【サビ】 手を取って 未来へ
心をひとつに
ロータリーの 灯を信じ
ともに夢を運ぼう

♪【2番】 痛みの日々も 胸に刻んで
希望の種を 土にまこう
平和と自由 守る力は
優しさから 生まれてゆく

(サビくり返し)

「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

手に手つないで

作歌・作曲 矢野一郎

1. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝ ロータリアン
おゝ ロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
おゝ ロータリアン
おゝ ロータリアン

国際ロータリー第2520地区
2025-2026年度 地区大会

出席カード

4月17日(金)

お名前

所属クラブ

このたびは、地区大会にご出席くださいますて
誠にありがとうございました。

国際ロータリー第2520地区
代表幹事 大槻 昌夫

国際ロータリー第2520地区
2025-2026年度 地区大会

出席カード

4月18日(土)

お名前

所属クラブ

このたびは、地区大会にご出席くださいますて
誠にありがとうございました。

国際ロータリー第2520地区
代表幹事 大槻 昌夫